

自治体管理職ユニオン

管理職も社会に発信する場があると良いね！

埼玉自治体管理職ユニオンは、「埼玉県や県内市町村の管理職が、集い、語り、学び、交流し、社会に向けて発言する場があると良いね」という思いが集まって結成された、自治体に働く管理職による個人加入の労働組合です。

自治体管理職が、憲法の理念・地方自治の本旨を仕事の中で具体化できること、そして、「住民の福祉増進」の仕事に、生きがい・働きがいを持って向きあえる職場づくりを願って活動しています。

こんな活動をしています

管理職としての仕事に役立つ独自の「政策・情報交流」のとりくみの他に、各自治体の単位組合と協力した学習会などを開催しています。

右の写真は、草加市職員労働組合の保育所部会と共催で行われた学習会の様子です。170名もの方が参加してくれました。



私たちがめざしていること

権限・事務移譲などで仕事はかつてなく緊張を強いられます。一方で、職員が減らされて周囲には厳しいことも求めなければなりません。そのうえ、人事評価制度の導入で職場の人間関係づくりにも心を配らなければなりません。そこに、国からのトップダウンと住民要求との矛盾など・・・仕事の環境の激変は私たち管理職員の悲鳴・疲弊を生んでいます。

仕事の悩みの交流、生きがい・働き甲斐をもって働ける職場づくりの管理職間の情報交流にとりくんでいます。

地方自治が、住民の暮らしや人権を守り、地域住民の幸福に寄与できるよう、地方自治研究活動にとりくんでいます。地方自治をめぐる動向についての情報発信にも努めています。また、その時々のある事に対する管理職ユニオンとしての見解の発表、政策提案もめざしています。

憲法に基づいて仕事ができる職場になることをめざしています。そのために、「憲法を仕事に活かす」ことについての学習、研究にとりくんできました。

だから、**戦争**に反対し、核兵器廃絶など、自治労連の労働組合がとりくんでいる平和のための行動などにも参加してきました。

管理職も労働者です。そして、一人の人権をもった職員です。地方公務員法でも管理職としての職員団体（労働組合）を結成する権利も保障されています。管理職の暮らしや権利を向上させること、その逆の不法・不当な権利侵害は許しません。力を合せて権利回復のたたかいへの支援も行います。

管理職のあなたも気軽にお尋ねください

- 事務局は県本部内にあります -